

小売業における 物流2024年問題への対策

会場による
リアル開催！

～簡単・低成本で実現できる独自配送～

3/26(火)

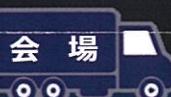
18:15 開場&受付
18:45 セミナー開始
20:45 終了

講演

株式会社ラストワンマイルソリューション

代表取締役

近藤 正幸 氏
Kondo Masayuki



会場 » エッサム神田ホール2号館 6階・中会議室(2-601) 定員50名



申込締切 » 2024年3月18日 (月) 期日までに下記の方法でお申し込みください。



申込方法 » お申し込み用URLまたは、右のQRコードからお申し込みください。
東京販売士協会HPのイベントページからもお申し込み可能です。
URL: <https://forms.gle/7FYbJN1Su8vWSKSn6>



参加費 » 会員・各地販売士協会会員・学生: 2,000円 / 非会員: 3,000円
(個人会員・法人(特別)会員)



懇親会申込&費用 : セミナー終了後(21:00頃から)、別会場にて懇親会を予定しております。
是非講演者、ほか参加者の皆さまと交流ください。
(詳細は申込用サイトをご覧ください)

本セミナーの詳しい情報は東京販売士協会ホームページをご覧ください。 <https://www.tohankyo.jp/news/7115>

お問合せ 東京販売士協会 セミナー担当宛 メールアドレス▶ tohankyo@tohankyo.jp

概要

～今回のセミナーのポイント～

1. 『物流2024年問題』は小売業にとっても重要な問題

- ▶ 物流2024年問題とは、働き方改革関連法による2024年4月施行のドライバーにおける時間外労働の上限規制によってドライバーの労働時間が減り、物流業界の売上、運賃、人件費などさまざまな影響が起こるとされているものです。モノの動きが止まると物流の効率低下となり、小売業にとって大きな問題となることから、物流2024年問題への対策は小売業にとっても重要といえます。



2. "ラストワンマイル"の第一人者が次のポイントを講演

- ▶ 物流業でのラストワンマイルとは、最終物流拠点から顧客にモノ・サービスが到達する最後の接点のこと。今回の講演者は大手物流企業出身で、1級販売士でもあり、現在、ラストワンマイルにおける課題を解決すべく活躍している、近藤正幸氏です。
- ▶ 「なぜ、Amazonがわずか20年で日本の物流を制すことができたのか？」
- ▶ さらに、「店舗を持つ小売業は、大企業だけでなく中小企業においても商圏内においてAmazonに匹敵する配送サービスを構築することができます。」という、近藤氏。それはどういうことなのか？
- ▶ 「あらためて地域密着や狭域商圏での様々なアイディアが求められている」物流業の今。
- ▶ 「物流を制する者が流通業界を制する」と言われるほど重要な物流・配送の価値とは？
- ▶ そして、『小売業における物流2024年問題への対策』とは？

3. リアル開催だから聞けること

オンラインによるオープン型のセミナーは、気軽に視聴が可能でしたが、リアル開催のセミナーは、当日参加された方の反応を見てお話しできるので、講演者からよりコアな話を伺うことができるかもしれません。



講演者プロフィール

近藤 正幸 (こんどうまさゆき) 氏



株式会社ロジコンシェル 代表取締役
株式会社ラストワンマイルソリューション 代表取締役
1級販売士

- ・佐川急便入社後、セールスドライバーから現場管理職を経て本部組織の営業開発課へ異動。商品企画や様々なプロジェクトを経験。
- ・2009年、株式会社ロジコンシェルを設立。
物流企業を紹介するマッチングサービスや人材紹介サービスを提供する事業を展開
- ・2017年、株式会社ラストワンマイルソリューションを設立。
荷物を運ぶ運び手が足りない"宅配クライシス"を目の当たりにし、起業。
日本に全く新しい持続可能な宅配インフラの構築。現在、全国400店舗以上の新聞販売店が登録するラストワンマイルのチェーン本部を運営。
2025年までに1000店舗を目指し日々奮闘中。

エッサム 神田ホール 2号館

東京都千代田区内神田3-24-5

神田駅下車 神田警察通り沿い
・JR線
神田駅 北口 徒歩2分
・東京メトロ銀座線
神田駅 4番出口 徒歩2分

会場アクセスマップ

